

## 令和6年度 国語科 授業改善推進プラン

大田区立調布大塚小学校

### 1 昨年度の授業改善推進プランの検証

#### (1) 成果

- ・昨年度に引き続き、多くの領域で目標値を上回った。
- ・モデルを示したり、必要な要素を話し合ってから取り組めるようにしたりした結果、主体的に取り組む態度の数値が上がった。

#### (2) 課題

- ・基礎と活用を比べると、基礎の方が目標値の上回りが小さい。

### 2 大田区学習効果測定の結果分析

#### (1) 達成率(経年比較)

	令和6年度結果	令和5年度結果	令和4年度結果
第4学年	△		
第5学年	△	△ (第4学年時)	
第6学年	△	△ (第5学年時)	△ (第4学年時)

#### (2) 分析(観点別)

##### ① 中学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・目標値と比較すると上回っていた。	・目標値と比較すると上回っていた。	・目標値と比較すると上回っていた。

##### ② 高学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・目標値と比較すると上回っていた。	・目標値と比較すると上回っていた。	・目標値と比較すると大きく上回っていた。

### 3 授業改善のポイント(観点別)

#### (1) 低学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・助詞、促音などを確認しながら読んだり書いたりして、定着を図る。 ・「言葉の宝箱」を活用し、語彙を増やす。	・「考え」と「その理由」、「事実」と「それに対する考え方」という二段落構成で話したり書いたりして、段落を常に意識できるようにする。	・書きたいことを書き出してから取捨選択をし、順序を考えるという方法を他教科でも活用することで、主体的に取り組めるようにする。

(2) 中学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・文末表現に気をつけて読んだり書いたりすることで、「事実」と「考え」を区別できるようにする。	・自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にするために、教科書の巻末「図を使って考え方」を活用し、二段階で考え方を学ぶ。	・「何を」「どのように」すればよいのかを掴めるよう、モデルを示したり、必要な要素を話し合ってから取り組めるようにしたりする。

(3) 高学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・具体例と抽象表現がつかめるようにする。 ・資料から何が読み取れるかをペアで説明し合う活動を取り入れる。 ・教科書の巻末資料等を活用し、語彙や情報整理の仕方を定着を図る。	・自分の考え方やモデルとの共通点や相違点に着目して、比較しながら考え方、考え方をまとめさせる。 ・単元の終わりに身に付いた力を振り返る時間を設け、他单元や他教科で活用できるように意識付ける。	・モデルを示したり、必要な要素を話し合ってから取り組めるようにしたりする。 ・書きあがった文章を互いに読み合い、相互批評してより良くする機会を設ける。